

2年生 町たんけんに行きました

10月30日(水)に2年生が生活科の学習で町たんけんに行きました。今回は、道伯にある随願寺さんとR-CAFEさんに伺いました。

随願寺では、住職さんからどうしてこのあたりに人々が住むようになったのか、また、「道伯」の地名の由来をお聞きしました。約400年前にこの辺りを当時の亀山藩の許可を得て開墾した



のが始まりだそうです。その時の中心人物であった足田市左衛門さんの法号(法名)「道伯」が、地名の由来だそうです。

現在も随願寺には足田市左衛門さんのお墓が残っています。ダイセーフォレストパーク(青少年の森)にある道伯池も当時の人々の努力によってつくられたものだそうです。

R-CAFEさんは、2022年オープンのハンバーガーのお店です。ハンバーガーカフェですが、本格的なレーシングシミュレーターがあります。実際に2台のシミュレーターをAIによる自動運転で動かしていただきました。よりリアルな体験ができるように運転座席が状況に合わせて動くシミュレーターもありました。ハンドルや運転するマシンやレーシングコースも選ぶことができるようになっています。組み合わせると何通りにも体験できるようになりました。



前回と今回は道伯地区でした。次回は、どこの地区のどんなところをたんけんするのか楽しみです。この学習をとおして飯野地区について理解を深めるとともに新しい発見をしていってくれることを期待しています。